

特記仕様書

工事名 令和6年度 特環 浅科処理区 桑山1号マンホールポンプ場ほか 汚水ポンプ修繕
工事箇所 佐久市 桑山ほか

第1条 目的

本修繕は、佐久市桑山にある桑山1号マンホールポンプ場の汚水ポンプ及び佐久市塩名田にある塩名田4号マンホールポンプ場の汚水ポンプが経年劣化により機能が停止したため、機器の交換を行いその機能を回復させることを目的とする。

第2条 修繕内容

- 1 既設No.2汚水ポンプの引上げ(いずれのマンホールポンプ場もNo.2汚水ポンプを交換)
- 2 配線作業及び試運転調整
- 3 発生材の適正な処分
引き上げた機器等は廃棄処分とする。
処分方法について、施工計画書に明記し、承認を得ること。
- 4 新品の汚水ポンプの設置
既設と同型のポンプを設置することとする。
- 5 配線作業及び試運転調整
- 6 その他必要な業務
作業に伴う通行制限等に関する周知、各種届出、しゅん工書類作成、写真管理等
- 7 各汚水ポンプの規格等
 - (1) 桑山1号マンホールポンプ場
製造: 榊原製作所、型式: 65DMV2 65.5(フライホイール付き)、口径: 65mm、吐出量: 0.16m³/min、揚程: 9.7m、出力: 5.5kW
 - (2) 塩名田4号マンホールポンプ場
製造: 新明和工業(株)、型式: CVM50、口径: 65mm、吐出量: 0.2m³/min、揚程: 2.0m、出力: 0.4kW

第3条 注意事項

- 1 本修繕の施工にあたっては、下記の規格規則等に準拠すること。
 - (1) 日本工業規格(JIS)
 - (2) 日本電機工業会標準規格(JEM)
 - (3) 日本電気規格調査会標準規格(JEC)
 - (4) その他関連の法規
- 2 作業に関しては、施工計画書を提出のうえ施工すること。
- 3 施工に際して、本ポンプ場の運転管理業者である水ingAM株式会社と必ず工程協議すること。また、現場作業時は発注者もしくは施設の運転管理業者立会のもとで実施すること。
- 4 稼働中の施設で行う修繕であるため、取外し・取付け等は敏速に行い、ポンプ施設への影響をなるべく少なくすること。
- 5 修繕完了時には、試運転を行い稼働状況を確認すること。
- 6 本設計積算における機器費について、桑山1号マンホールポンプ場のポンプは水ingAM(株)長野営業所(026-405-8341)から、塩名田4号マンホールポンプ場のポンプは新明和アクアテクサービス(株)松本ステーション(0263-26-6916)からの見積をもとに、精査し決定している。
- 7 着手前に関係者への周知を行い、作業に伴う通行制限については道路管理者へ届け出を行い許可を得ること。また、交通誘導員等を配置し、通行者及び通行車両等の安全に留意し作業を行うこと。

第4条 その他

- 1 設計図書に特に明示してない事項であっても、工事の遂行上、当然必要なものは、請負者の負担において処理しなければならない。
- 2 その他特に定めのない事項または質疑が生じた事項については、監督員と十分協議のうえ決定すること。